

福井県の食に関する提言

現在、福井県には魅力的な食がたくさんある。県でも福井サーモンの養殖や様々な食品のブランド化など、魅力を発信するために様々な取り組みが行われている。

この魅力をより発信するために、たくさんの人に知ってもらうことが必要だと考える。

そこで、福井県の食の魅力を発信するために、以下の通り提言する。

- 1 食の販路拡大として、県内外から集まった多様な世代に福井県の食を幅広く伝えるために、福井県内外の大学での学食や企業での社内食で福井県の特産品を提供してもらうことを推進すること
- 2 すべての世代に福井県の食をPRできるようにするために、PR方法を年代別・国籍別に変え、各年代がよく使用するメディアを活用して国内外へ幅広く発信できるようにすること
- 3 特に県内外の若い世代をターゲットに、【福井県出身】の芸能人、TikToker、YouTuberなどの有名人を採用し、若者の間で人気のモッパン動画の作成を行うことで、商品の知名度向上をはかること
- 4 長時間のフライトでの機内食について、大人から子供までそれぞれが幸福感を得られるような福井県の御当地のものを作り、各航空会社が実施する、機内食関係のイベントへの参加やラウンジでの提供に福井県として主体的にチャレンジすること
- 5 近年、年代関係なく流行している健康志向に関連して、県内の食材を使った【グミ】を作り、手軽に誰でも食べられる栄養素の多い食品をつくること
- 6 フードロス削減の取り組みを更に加速するために、生産者と、こども食堂を運営する団体とが連携できる仕組みを県が作り、必要とするこども食堂にスムーズに廃棄食材のバトンを届けられるようなサービスを行うこと

令和7年8月4日

福井県知事 杉 本 達 治 様

福井県立勝山高等学校
チーム「hits」

伊 藤 葵

田 中 優 香

坂 本 麗 名

廣 田 真 里 菜